

各位

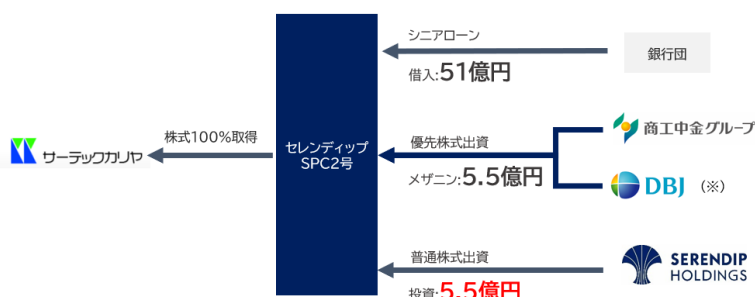
2026 年 10 月 1 日
セレンディップ・ホールディングス株式会社
(コード：7318 東証グロース)**DBJ 統合報告書に当社グループの事業承継・再編支援の取り組みが掲載**
～ロールアップ型 M&A を通じた国内サプライチェーン強靱化への貢献が評価～

セレンディップ・ホールディングス株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長兼 CEO：竹内 在 以下、当社）は、株式会社日本政策投資銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：牧 裕文 以下、DBJ）が発行する統合報告書において、当社子会社である株式会社サーテックカリヤ（本社：愛知県刈谷市、代表取締役社長：大橋 享）の事業承継および再編に向けた当社グループの取り組みが紹介されましたので、お知らせいたします。

本統合報告書では、「自動車業界における事業承継及び再編への特徴的な取組をサポート」として、当社グループが推進するロールアップ型 M&A を通じた中堅・中小製造業の事業承継支援や、プロ経営者の派遣、生産・組織体制の合理化・高度化に向けた取り組みが、業界再編および国内サプライチェーンの強靱化に資するものとして紹介されています。

こうした取り組みが評価され、当社は、サーテックカリヤに係る M&A において、DBJ の特定投資業務を活用した優先株式の形態により、DBJ および商工中金キャピタル株式会社より資金提供を受けました。これにより、財務健全性を確保しつつ、今後の事業承継・再編支援に向けた柔軟な資金調達を実現しました。

《ファイナンススキーム図》



(※)株式会社日本政策投資銀行(DBJ)からの出資に関しては、特定投資業務(民間による成長資金の供給の促進並びに地域経済の活性化及び我が国企業の競争力の強化を図るため、国からの一部出資(産投出資)を活用して、成長資金を時限的・集中的に供給する業務)が活用されております。

当社グループは今後も、経営理念である「100 年企業の創出」の実現に向け、日本のものづくり企業が抱える事業承継の課題に向き合い、ロールアップ型 M&A やプロ経営者の派遣による経営改革、製造現場の改善を通じて、日本の製造業の競争力強化および当社グループの企業価値向上に努めてまいります。

本統合報告書の詳細は、DBJ のウェブサイトをご参照ください。

DBJ 統合報告書：<https://www.dbj.jp/ir/disclosure/>（当社に関する記載は 52 ページ）

■ 会社概要

セレンディップ・ホールディングス株式会社

本 社 愛知県名古屋市中区錦一丁目 5 番 11 号

設 立 2006 年 8 月

代 表 者 代表取締役社長兼 CEO 竹内 在

U R L <https://www.serendip-c.com/>

事業内容 経営受託及び事業再生、投資事業、経営コンサルティング

【本件に関するお問合せ先】

セレンディップ・ホールディングス株式会社

IR 広報担当：E-mail: pr@serendip-c.com